

お役立ち情報

豆知識

- 2、家の中に湿気があり、かび臭い部屋がある
- 3、真冬、ガラスの表面が結露する

いい加減な断熱施工のため壁の中は、結露が発生してタンスの裏などはカビがびっしり、カビは仕上材を汚して土台や柱を腐らせます。またカビの胞子やダニの死骸や糞は、喘息やアレルギーの原因になり、子供はアトピーで大変に・・・

解決方法は

- 1 水蒸気の発生量を少なくする。
水蒸気の発生源として、キッチン、風呂、洗濯物、ストーブなどがあげられます。これらの湿気を各部屋に分散しないようにし、十分に換気をすることが一番の結露防止の決め手です。
また、開放型のストーブを使用した場合、灯油1Lを燃焼すると約1Lの水蒸気が発生しますので、FF型のストーブもしくは電気ストーブ等を使用するといいでしょう
- 2 換気・風通しをよくする
換気は結露防止に効果があります。家具の裏側や押入れなどは、空気がよどみ易く、結露の起こりやすい場所です。家具は壁との間を5cmぐらいすかして置くようにします。押入れはスノコを敷くなどして布団と床の間に隙間を作る工夫が必要です。また、押入れの襖は出来るだけ開放して空気の流れをよくしておく事が大切です。
- 3 部屋間の温度差をなくす。
一つの部屋を閉め切って暖房すると、当然暖房しない部屋との温度差が大きくなります。水蒸気は湿度の高いほうから低いほうに流れていき、飽和水蒸気圧へと達し、湿度の低い部屋で結露してしまいます。つまり、結露を防ぐためには各部屋を開放して部屋間の温度差をなくすことです。

正しく施工した高气密、高断熱の住宅には機械的な計画換気が不可欠です。
(計画換気については後日)



情緒豊かな暮らしを楽しむ

日本の伝統が息づく和のスタイル

好きなテイストを満喫する空間づくりも決して難しいことはありません。住まいにちょっとした工夫を加えるだけで、情緒豊かな味わいのある暮らしが出来るのです。

シンエイ工営 余田 一夫